2026年度 あんしん財団 心の健康づくり計画

基　本　方　針

当法人で働く人の心の健康は、本人とその家庭の幸福な生活、活気のある職場のために重要な課題であることを認識し、メンタルヘルス不調者だけでなく、広く職場のコミニュケーションの活性化など心の健康づくりに取り組む。

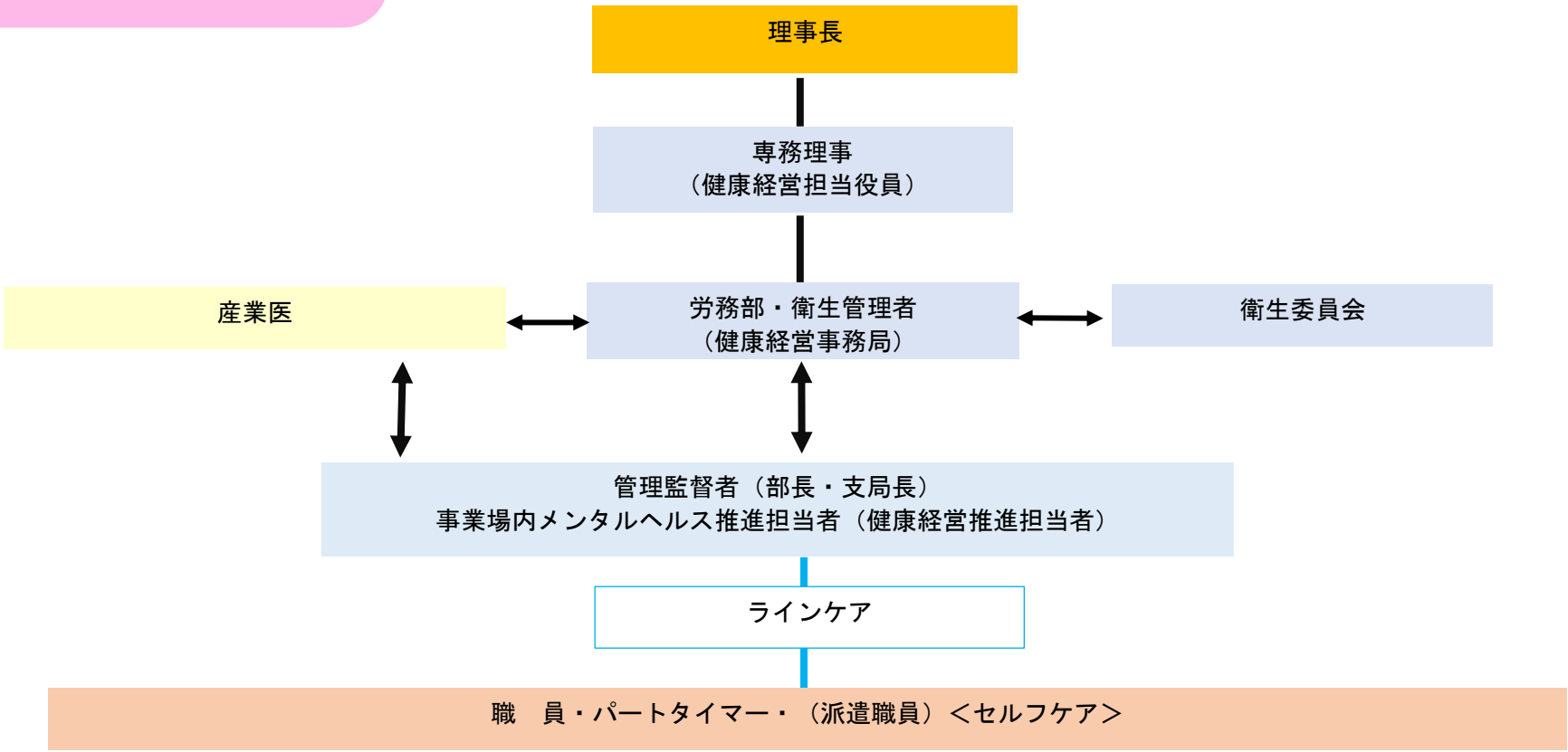
基　本　目　標

1．管理職を含む職員等が心の健康問題について理解し、心の健康づくりにおけるそれぞれの役割を果たせるようにする。
2．円滑なコミュニケーションの推進により活気ある職場づくりを行う。
3．管理職を含む職員等について職務や職場環境による心の健康問題を発生させない。

基本的実施事項

1．個人のプライバシー保護の徹底
2．心の健康づくり体制の整備
3．職員等が相談しやすいよう相談窓口の周知
4．ストレスチェック制度の適切･適正な実施と定着･促進
5．セルフケア・ラインケア等、心の健康に関する研修会の開催
6．衛生委員会での心の健康問題の調査審議

推進体制及び担当役割



担当		役　　割
ライン	管理職	1　ストレスや心の健康について理解し、ストレスチェック受検機会の活用によって自身のストレスについて把握する。 2　ストレスチェック結果に応じ、医師(産業医)による面接指導や、その他の事業場内産業保健スタッフによるストレス関連の相談対応や保健指導を利用する。
	職員・パートタイマー	1　ストレスや心の健康について理解し、ストレスチェック受検機会の活用によって自身のストレスについて把握する。 2　ストレスチェック結果に応じ、医師(産業医)による面接指導や、その他の事業場内産業保健スタッフによるストレス関連の相談対応や保健指導を利用する。
事業場内産業保健スタッフ等	産業医	・　心の健康づくり計画の企画・立案及び評価への協力　　管理職を含む職員等に対する情報提供及び教育研修 ・　管理職を含む職員等からの相談への対応と保健指導　　外部医療機関等への連絡 ・　ストレスチェック結果に基づく面接指導後の事後措置を含む就業上の配慮についての意見 ・　ストレスチェックの内容と実施方法、対象範囲、高ストレス者選定基準に対する意見提起 ・　職場環境等の評価と改善によるストレスの軽減（ストレスチェックの集団分析結果等に基づくものも含む）
	衛生管理者 労務部 （健康経営事務局）	・　産業医と協力して、ストレスチェックを含めた心の健康づくり活動を推進する。 ・　管理職を含む職員等からの相談があればその対応を行う。　　また、管理職だけでは対応が困難な問題（職場配置、人事異動等）に対しては、人事部と協働して労働時間等の改善及び適正配置を行う。
	事業場内メンタルヘルス推進担当者 （健康経営推進担当者）	産業医の助言を得ながら、①心の健康づくり計画の策定･労働者への周知･実行状況の把握の実務 ②セルフケア、ラインケアによるケアを推進するための研修等の計画･立案･実施･評価の実務　　③事業場内のメンタルヘルスに関する相談窓口 ④事業場外資源との連携の窓口など事業場内で行われるメンタルヘルス対策をサポートする。
	衛生委員会	・　事業場内メンタルヘルス推進担当者を中心に心の健康づくり計画の策定に関わる。また、ストレスチェックを含めた計画どおりの心の健康づくりが進められているか評価を行い、継続的な活動を推進する。

２０２５年度 計画実施結果

2025年度 目標

	1	2	3
目標	法令に基づくストレスチェックの実施	職員間コミュニケーションの促進	ストレスチェック結果を踏まえた産業医等によるメンタルヘルスセルフケア及びラインケア動画研修の実施

2025年度 計画・評価方法・結果

	1	2	3
計画	8月ストレスチェックの実施	健康増進企画等を通し、職員間のコミュニケーションを図る。	年度内にストレスチェック結果を踏まえた吉野産業医等によるメンタルヘルスセルフケア及びラインケア 動画研修の実施
評価方法	ストレスチェック受検対象者の受検率のチェック （目標：90%以上）	職員間コミュニケーションが図れたとする アンケート満足度60%以上	メンタルヘルスセルフケア及びラインケア動画研修の受講者の事後アンケート回答率のチェック （目標：管理職を含む職員等及び管理職の90%以上） （派遣職員は任意）
結果	97.3%	【WEBGYMカラダリフレッシュ30Days】 ・コミュニケーションに大いに役立った：　6.3% ・まあまあ役立った　：26.7%　76.2% ・普通　：43.2% ・あまり役に立たなかった　：14.1% ・ほとんど役に立たなかった　：　9.7%	セルフケア動画研修：100% ラインケア動画研修：100%

２０２６年度 計画

2026年度 目標

	1	2	3
目標	法令に基づくストレスチェックの実施	職員間コミュニケーションの促進	ストレスチェック結果を踏まえた産業医等によるメンタルヘルスセルフケア及びラインケア動画研修の実施

2026年度 計画・評価方法・結果

	1	2	3
計画	8月ストレスチェックの実施	健康増進企画等を通し、職員間のコミュニケーションを図る。	年度内にストレスチェック結果を踏まえた吉野産業医等によるメンタルヘルスセルフケア及びラインケア動画研修の実施
評価方法	ストレスチェック受検対象者の受検率のチェック（目標：90%以上）	職員間コミュニケーションが図れたとするアンケート満足度60%以上	メンタルヘルスセルフケア及びラインケア動画研修の受講者の事後アンケート回答率のチェック （目標：管理職を含む職員等及び管理職の90%以上） （派遣職員は任意）
結果			